

第6学年 外国語活動指導案

指導者 HRT 桑名 和宏

活動場所 2階外国語活動室

1 単元名 Lesson 9 「将来の夢を紹介しよう」

2 単元の目標

- ・様々な職業の言い方に興味を持つ。(言語と文化)
- ・積極的に自分の将来の夢について、理由を含めて紹介したり、友だちの夢を聞き取ったりする。(コミュニケーション)
- ・どのような職業につきたいかを尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。(表現)

3 指導にあたって

(1) 教材観

本単元は、小学校外国語活動の最後にあたるため、「学習のまとめ」であるとともに、卒業を迎えるにあたって、キャリア教育との関連もはかりながら授業構成を考えていく。ここでは、「I want to be ~.」「I like ~.」などの表現に触れながら、理由を含めて「将来の夢」について発表することを最終目標としている。自分が将来つきたい職業やその理由を考えることで、自分の将来を真剣に考えたり、職業名を表現する際の言葉の深み(意味)についての関心を深めたりしていく。単元の後半では、表現することが主な活動となる。発表することで、自分の考えや思いを伝える情報発信能力の育成を目指すことができる。また、自分の考えや思いが、はっきり伝わるようにスピーチしたり、積極的に友だちのスピーチを聞いたりすることを通して相互理解を図るのに適した単元である。

(2) 児童観

男子4名、女子12名のクラスである。将来なりたいものについては、5年時の総合的な学習の時間で調べたり、卒業文集などに書いたりしているので大まかな考えは持っている。しかし、しっかりと目標を定めている者は少ない。もちろん、年齢とともに変化することは普通だし、今から、これになると宣言していて変わったとしても全く問題ないことは繰り返し伝えている。

外国語活動は、やり始めた頃に比べ難しい表現も出てきたため、抵抗感を強める児童が出てきていることは否めない。それでも、真面目に学習に取り組もうとする様子は見られる。ALTのマシュー先生との会話も日本語と英語をおりまぜて、臆することなく話せている。

(3) 指導観

研究主題の「進んで自分の思いや考えを伝え合う児童の育成」にせまるため表現活動に取り組んでいる。本単元では、理由も含めて自分が将来の夢を発表する活動を設定した。発表前に調べ学習をしっかり行わせること、発表時にはピクチャーカードなどを使うことで、自信を持って発表できるようにしたい。また、スピーチをしたり、聞いたりすることを通してコミュニケーションをする楽しさを体験させたい。しかし、正しい英語が話せないことや全部聞き取れないことへの不安を抱える児童もいる。児童の様子を見ながら繰り返し聞かせたり、スピーチの内容を確認したりして「わかった」という経験をつまらせていきたい。また、友だちと紹介しあうことで、未来に希望をはせ、様々なことに前向きに取り組んでいく意欲も喚起したい。

4 指導計画・評価規準（4 時間）

時	目 標	学習活動	観 点			評価規準
			言語と文化	コミュニケーション	表現	
1 本 時	様々な職業の英語での言い方を知る。	Let's Listen 人物の様子と、HRT のヒントから、それぞれの人が何を職業としているかを推測する。 Let's Play カルタ・ゲームをする。	○			・様々な職業の英語での言い方があることを知る。 〔行動観察〕
2	世界には、自分たちと同じように将来に夢を描いている子供たちがいることを知るとともに、将来つきたい職業について話されていることを聞いて理解する。	Let's Play ビンゴ・ゲームをする。 Let's Listen CD を聞いて、わかったことをそれぞれの吹き出しに書く。 Let's Chant ♪ when I Grow Up ♪		○	○	・世界の子どもたちも自分たちと同じように、将来に夢を描いていることを知る。 〔行動観察〕 ・将来の夢についての話を聞いて、その概要を理解する。 〔英語ノート〕
3	将来つきたい職業について尋ねたり、尋ねられて答えたりする。	Let's Chant ♪ when I Grow Up ♪ Let's Play チェーン・ゲームをする。 Activity ・インタビューの仕方を知り、自分と同じ夢の友だちを探す。 Activity ・スピーチ・メモの作成をする。(準備)		○	○	・将来つきたい職業について尋ねたり、答えたりしようとする。 〔行動観察〕 ・将来つきたい職業について尋ねたり、答えたりする。 〔行動観察, 英語ノート〕
4	将来つきたい職業とその理由を相手に伝えたり、相手の将来つきたい職業とその理由を聞いたりする。	Let's Chant ♪ when I Grow Up ♪ Let's Listen 指導者の遣り取りを聞き、将来つきたい職業とその理由の紹介のしかたを知ろう。 Activity 将来つきたい職業について、理由を紹介しよう。		○	○	・将来つきたい職業とその理由について、相手に伝えたり、聞いたりしようとする。 〔行動観察〕 ・将来つきたい職業とその理由について、相手に伝わるように発表する。 〔行動観察, 英語ノート〕

5 本時の活動（第1時）

- (1) 本時のねらい 様々な職業の英語での言い方を知る。
- (2) 本時の評価規準 様々な職業の英語での言い方があることを知る。〔行動観察〕
- (3) 準備 英語ノートデジタル教材，職業絵カード，巻末絵カード（カルタ・ゲーム用），振り返りカード
- (4) 展開

過程	児童の活動	学級担任の活動	指導上の留意点（・） 評価の観点（◎） 評価の方法〔 〕	準備物等
挨拶 3分	・挨拶をする Hello, I'm good/ fine OK. It's ~.	・全体に挨拶した後，数名の児童と挨拶をする。 Hello, how are you? How's the weather? What day is it today? What's the date?	・全体で挨拶をした後，児童どうし で挨拶をするように声をかける。	
導入 7分	【Let's Listen】 ・人物の様子と，HRT のヒントから，それぞ れの人が何を職業と しているかを推測す る。 ・CD を聞き英語ノー トP. 56の（ ） に番号を記入する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> Today's Goal 様々な職業の英語での言い方を知ろう。 </div> ・英語ノートP. 56の5人の絵を見るように言う。それぞれがどの ような職業か絵から予想するように言う。 Look at the pictures on page 56. There are five people. What do they do? Is she a designer? Is he an actor? He is driving. Is he a truck driver? What sport does she play? Listen to the CD.	・指導者は英語ノートP. 56の絵を見 せ，まず絵からそれぞれがどの職 業についているかを推測させた上 で，CDを聞かせる。 ◎生活の周辺で見かける人々の職業 を推測し，その英語名を知る活動 を通して英語への関心を高める。	・英語ノートデジタル教材
展開 15分	・様々な職業の言い方 を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <クイズのヒント例> Fire fighter: water,a hose and big red truck. Singer: I like singing. You can see me on TV. I sometimes play the piano. Baseball player: I like sports. I have a bat and glove. I wear a uniform. </div>	・職業の言い方を紹介する。簡単な英語のヒントで示す。それが どのような職業かを推測して答えさせる。職業絵カードを見せ て，職業を確認する。 fire fighter, singer, baseball / soccer / tennis player, astronaut, nurse, doctor など	・児童は，初めて職業を表す英語表 現にここで触れるため，児童が職 業を英語で答えることはほとんど ないと予想される。そこで，指導 者は，児童が言い当てた職業を英 語で言い何度も聞かせるようにす る。 ・ジェスチャーやヒントが出しにく い場合は，絵カードの一部を見せ 推測させるなど，興味を持って考 えさせるようにする。 ・全体で練習をすることで，英語で の職業の言い方に十分慣れ親しま せる。	・絵カード
展開 15分	【Let's play】 ・カルタ・ゲームをす る。	・巻末絵カードを使い，ペアになりカルタを並べる。 Let's play Karuta. Are you ready? Listen to the CD. ・活動中の児童の様子を見てほめたり，支援したりする。	・CDを集中して聞かせる。 ◎職業を表す単語を聞き取ってカル タ・ゲームをする。〔行動観察〕	・巻末絵カード
振り返り 3分	・振り返りカードを書 く。	・職業の英語の言い方を知ろうとする，聞き方の態度をほめる。	・次時の意欲につながるように，具 体的に児童のよかった点を評価す る。	振り返りカード
挨拶 2分	・挨拶をする。 Good-bye. See you.	・挨拶をする。 Good-bye. See you.		